

2020年6月29日

## STI NBR CHALLENGE チーム 第48回ニュルブルクリンク24時間耐久レースへの参戦見送りを決定

～2021年の再チャレンジを目指す～

SUBARUと同社のモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル株式会社\*1(以下、STI)は、2020年9月24日(木)～27日(日)に開催が予定されている第48回ニュルブルクリンク24時間耐久レースへの参戦見送りを決定しました。

2008年から12年間参戦を続けてきたニュルブルクリンク24時間耐久レースでは、SUBARUの走行性能の高さを証明し、さらに高みに引き上げるために活動しており、本年のレースにおいてもクラス3連覇を目指し、準備を進めていました。

しかし、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、海外でのレース参戦においてドライバー、パートナー企業各社、従業員を含む関係者の安全を確保した上で、チームが万全の体制で臨むことはできないと判断いたしました。

STI NBR CHALLENGE 初となるクラス3連覇への挑戦を楽しみにしていたファンや関係者の皆様には残念な結果となりましたが、来年のチャレンジにご期待ください。

\*1: スバルテクニカインターナショナル株式会社(代表:平岡泰雄、東京都三鷹市、略称:STI)



STI NBR CHALLENGE チーム(2020年2月 富士スピードウェイでのシェイクダウン時に撮影)

◆STI 代表取締役社長 平岡泰雄

今年はこのような残念な決断に至りましたが、逆にSTIが目指す未来に向けての第一歩と捉え、チームおよび関係者全員一丸となり2021年に向け、力強く前進いたします。

いつもスバル／STIを熱く応援下さるファンの皆様、チームを支えて下さるスポンサーの皆様、そして協力者の方々に感謝いたします。

今後とも応援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

◆STI NBR CHALLENGE 総監督 辰己英治

この度の参戦断念の決定は、関係者の皆様に大きな落胆を与え、また我々も残念で悔しくてなりません。しかしながら、この期間を逆にチャンスと捉え、技術の向上、人材育成、SUBARU車、STIパーツの更なる進化のための時間、と考えていこうと思います。

そして、「もっと運転が上手くなるクルマを！」、そんな力を蓄え、今後もファンの皆様のご期待に応えていきたいと思えます。

引き続きのご支援、ご声援をいただければ幸いです。